

## 様式第5号（教育実習実施計画に関する書類）

教 育 実 習 等 実 施 計 画	
1	教育実習等の内容及び成績評価等
①	教育実習等の時期 4年次の5月～6月又は9月～10月
②	教育実習等の実習期間・総時間数 中学校3週間（120時間）、高等学校2週間（60時間）
③	実習校の確保の方法 愛知県内公立小中学校：教育委員会に大学から一括で依頼をし、教育委員会が担当する 金城学院高等学校・中学校：大学から一括依頼する 上記以外：学生が実習希望校に内諾を得、教育委員会の了承を得る
④	実習内容 教科や特別活動、総合的な学習の時間（中学校の場合はさらに道徳の時間）の指導を行う。教科の指導に関しては授業観察・参加、授業担当ののち、研究授業を実施する。
⑤	実習生に対する指導の方法 教育実習生に対する指導方法として、実習前には、教職担当教員がテキストや諸資料を駆使した講義や模擬授業を実施している。 実習生所属学科の教員が実習校指導教諭と連絡を取りつつ訪問指導を行っている。実習終了後には、教職担当教員が事後指導を実施し、実習期間中には、実習経験の相互交流や実習レポート作成を通して、各自の今後の課題を自覚させている。 また実習についての様々な個別的質問に対しても、教務担当と教職担当教員が緊密に連絡を取り合い、日常的に指導する体制を取っている。
⑥	実習の成績評価（評価の基準及び方法） ※ 評価項目表、評価シート等がある場合は、本計画書に添付すること。  生徒指導、学習指導、実習態度の3項目からなされた実習校の評価を基礎に、大学に提出する「教育実習レポート」の評価を加味して、教育実習担当教員が成績評価を行う。
2	事前及び事後の指導の内容等
①	時期及び時間数 事前指導 3年次 9月 4年次 4～6月 6回（12時間） 事後指導 4年次 7月又は12月 1回（2時間）

② 内容（具体的な指導項目）

事前指導 1 教育実習の意義・内容・準備・注意事項（教育実習担当教員の講義）

2 実習記録の書き方、学習指導案の書き方と授業の進め方（教育実習担当教員の講義）

3 模擬授業の実施及びその検討（教育実習担当教員によるゼミ形式の授業）

事後指導 1 実習中の教材研究、授業計画、自分のおこなった授業の評価、今後の課題、授業以外のことで実習中学んだこと、実習全般の感想等々につき、一人ひとり発表し、実習経験を相互に交流し、深め合う（教育実習担当教員によるゼミ形式の授業）

2 「教育実習レポート」の提出と必要に応じての個別指導

③ 教育実習等におけるハラスメントの防止等に関する学生への指導（相談窓口の周知を含む）及び学内の相談体制等について

事前指導で、ハラスメントに関する本学作成のリーフレットを活用し、指導している。

3 教育実習に関して連絡調整等を行う委員会・協議会等（以下「委員会等」という。）

① 大学内の各学部・学科等との連絡調整を行う委員会等

- ・ 委員会等の名称

金城学院大学教職課程委員会

- ・ 委員会等の構成員（役職・人数など）

常任委員

中学校・高等学校教員養成課程上の教育実習を担当する専任教員（4名）

各学部教務委員長（5名）

特別委員

小学校教員養成課程を担当する専任教員（1名）

幼稚園教員養成課程を担当する専任教員（1名）

栄養教員養成課程を担当する専任教員（1名）

- ・ 委員会等の運営方法

【委員会の組織図】

別添資料

② 大学外の関係機関（例：都道府県及び市区町村教育委員会など）との連絡調整等を行う委員会等（※学校体験活動を含む場合は、大学と学校との連携体制についても記載すること。）

- ・ 委員会等の名称

金城学院大学教職課程委員会

- ・ 委員会等の構成員（役職・人数など）

常任委員

中学校・高等学校教員養成課程上の教育実習を担当する専任教員（4名）

各学部教務委員長（5名）

### 特別委員

幼稚園教員養成課程を担当する専任教員（1名）

小学校教員養成課程を担当する専任教員（1名）

栄養教員養成課程を担当する専任教員（1名）

#### ・ 委員会等の運営方法

本学における教職課程間の連携と調整を図り、本学の教職課程を円滑に運営することを目的として、審議事項に応じ通常会議（常任委員）、特別会議（常任委員と特別委員）を開催する。

#### 【委員会の組織図】

別添資料

## 4 教育実習の受講資格

### 1. 「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」と「教育の基礎的理解に関する科目等」に関する条件

次のいずれかを満たすこと。

- ①原則として、教育実習履修前年度終了時まで、「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」と「教育実践に関する科目」を除く「教育の基礎的理解に関する科目等」の必修科目をすべて履修し、かつ、18単位以上取得していること。ただし、「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」に関する科目（〇〇科指導法）は、教育実習で担当する科目に関するもののみをこの条件の対象科目とする。
- ②キャリアアップ講座が実施する教員採用試験模試の「教職科目」（教職教養等の名称）の試験の得点が50%以上の結果を、一度以上得ていること（ただし自宅受験した場合の成績は対象としない）。

### 2. 「教科に関する専門的事項」に関する条件

次のいずれかを満たすこと。

- ①教育実習前年度終了時点における教育実習で担当する科目の「教科に関する専門的事項」のGPAが2.5以上であること。
- ②キャリアアップ講座が実施する教員採用試験模試の「専門科目」（教育実習で担当する科目）の得点率が50%以上の結果を一度以上、得ていること（ただし自宅受験した場合の成績は対象としない）。
- ③教科の専門的知識・技能があると認められる資格等を大学入学後に取得していること。

英語：英検2級以上、TOEIC 500点以上、TOEFL 470点（iBT 50点）以上、またはこれらと同等以上の資格のいずれか

家庭：消費者力検定「応用コース」3級以上

情報：ITパスポート試験、基本情報技術者試験、情報セキュリティマネジメント試験、マルチメディア検定エキスパートのいずれかに合格していること

音楽：音楽芸術学科が主催する定期演奏会の出場経験、またはそれと同等以上と認められる演奏会への出場経験

理科：薬学共用試験に合格していること

その他、各学科から提案のあった資格、入賞経験等を有し、教職課程委員会が認めた場合。

## 3. 教職課程委員会が指定する課題に関する条件

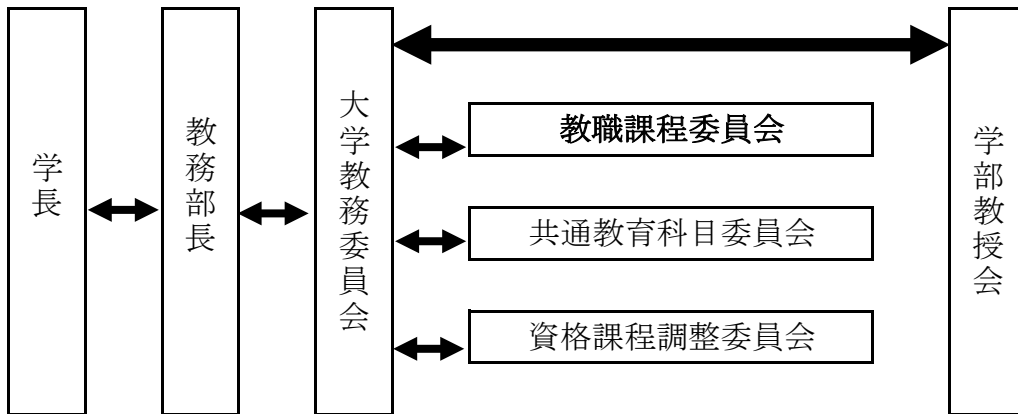
①教育実習の申込みは、申込み前年度の3月末までに当該学年の秋課題を提出していることを条件とする。

②教育実習の履修は、前年度の1月第2火曜日（成人の日の翌日）までに当該学年の秋課題までのすべての課題のすべてを提出していることを条件とする。

## 5 実習校

教育実習	体験活動	学級数の合計	中学校 5883 学級、高等学校 3173 学級		
○	×	学校名	金城学院中学校（愛知県名古屋市東区白壁 3-24-67） 学級数：24 生徒数：970 人		
		教員数	66 人（内訳） 教諭42人（専任教諭37人、特別講師5人）、 助教諭0人、 講師22人、 養護教諭2名（教諭1名+特別講師1名）、 養護助教諭0人、 栄養教諭0人		
○	×	学校名	金城学院高等学校（愛知県名古屋市東区白壁 4-64） 学級数：26 生徒数：932 人		
		教員数	81 人（内訳） 教諭49人（専任教諭45人、特別講師4人）、 助教諭0人、 講師29人（非常勤講師29人）、 養護教諭3人（教諭1人、特別講師1人、非常勤1人）、 養護助教諭0人、 栄養教諭0人		
○	×	教育委員会名	愛知県教育委員会	中学校：296 校	高等学校：147 校
○	×	教育委員会名	名古屋市教育委員会	中学校：110 校	高等学校：14 校

【 委員会組織図 】 別添資料  
教務 関係 組織 機構 図



## 令和 年度 教育実習評価票

大学名	学部・学科等			実習生氏名	
金城学院大学					
実習校名	配属学年	実習教科		実習期間	
				月 日 から 月 日 まで	
評価項目	評価(注1)				主な観点
	A	B	C	D	
生徒指導					・児童生徒の観察、理解
					・指導能力
					・指導態度
学習指導					・教科等に関する能力
					・指導能力
					・指導態度
実習態度					・実習生としての自覚
					・教職に対する熱意
					・実務能力
					・教育実習記録等
出欠席	出席すべき日数			日	欠席の理由
	出席日数			日	
	欠席日数			日	
	遅刻	回	早退	回	
総合評価 (注1)	A	B	C	D	特記事項(注2)
指導教諭氏名					

年 月 日

学 校 名 \_\_\_\_\_

校 長 氏 名 \_\_\_\_\_

注1 評価および総合評価は、それぞれBを標準、Dを不合格とし、該当欄に○印をつける。

注2 特記事項は、評価項目その他について特に記すべきことがあれば記入する。

# 教育実習受入承諾書

令和6年 11月 29日

金城学院大学  
学長 小室尚子 様

金城学院中学校  
校長 野々垣 慎治

下記免許状取得のため、本校において教育実習を行うことを承諾します。

## 記

学部	学科	入学定員	免許状の種類
文学部	国際英語学科	80名	中学校教員一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語）
文学部	総合歴史学科	60名	中学校教員一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
デザイン工学部	情報デザイン学科	110名	高等学校教諭一種免許状（情報）

以上

# 教育実習受入承諾書

令和6年12月3日

金城学院大学  
学長 小室尚子 様

金城学院高等学校  
校長 野々垣 慎治

下記免許状取得のため、本校において教育実習を行うことを承諾します。

## 記

学部	学科	入学定員	免許状の種類
文学部	国際英語学科	80名	中学校教員一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語）
文学部	総合歴史学科	60名	中学校教員一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
デザイン工学部	情報デザイン学科	110名	高等学校教諭一種免許状（情報）

以上

# 教育実習受入承諾書

令和6年11月1日

金城学院大学  
学長 小室尚子 様

愛知県教育委員会  
教育長 飯田 靖

下記免許状取得のため、名古屋市を除く愛知県内の公立中学校及び県立学校において教育実習を行うことを承諾します。

## 記

### 1 教育実習の受入に係る学部・学科・入学定員及び免許状の種類

学部	学科	入学定員	免許状の種類
文学部	国際英語学科	80名	中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語）
文学部	総合歴史学科	60名	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
デザイン工学部	情報デザイン学科	110名	高等学校教諭一種免許状（情報）

### 2 教育実習の受入時期

令和11年4月から

令和6年10月24日

金城学院大学長  
小室尚子 殿名古屋市教育委員会  
教育長 坪田知広

## 教育実習受入承諾書

下記免許状取得のため、名古屋市内の公立中学校及び公立高等学校において教育実習を行うことを承諾します。

### 記

#### 1, 教育実習の受入に係る学部・学科

学部	学科	入学定員	免許状の種類
文学部	国際英語学科	80名	中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語）
文学部	総合歴史学科	60名	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
デザイン工学部	情報デザイン学科	110名	高等学校教諭一種免許状（情報）

#### 2, 教育実習開始年度・実習時期

令和11年度 5月～6月、または9月～10月

#### 3, 実習学年

4年